

2017年9月15日
株式会社 住金システム建築
代表取締役社長 生井敏夫

中部地区で間口50mの大スパン倉庫を当社のシステム建築で建設

当社はこの度、中部地区で間口50mの大スパン倉庫を建設し、無事引き渡した。本建屋は中部営業チームが受注した「ユーファクトリー新第5物流センター新築工事」。平屋で間口50m、桁行き60m、軒高9m、施工床面積は3,143㎡である。建築主は株式会社ユーファクトリー、元請施工者は日本国土開発名古屋支店。当社の平屋専用規格商品「ティオ」が採用された。倉庫としての自由度を高めるために内部の柱を無くす要望があったが当社のシステム建築で50mスパンを実現しその要請に応えた。屋根・外装は金属折版、当社の請負範囲は基礎、鉄骨、屋根、外装の4システムで工期は2.5ヶ月。大スパン低コストに加えて短工期も、建築主と元請施工者から評価された。

当社商品群の特長は基礎までシステム化した商品を保有し、慢性的な職人不足と現場管理者不足という建設業界が抱える問題を解消できること、他工法に比べ価格・工期の優位性が拡大してきたこと、商品バリエーションが豊富であることが挙げられる。他に、地域に密着した営業体制、下請に徹している当社のビジネススタイルも、顧客である設計事務所やゼネコンから評価されている。当社は今後も会員のニーズに応える商品開発とサービス改善に積極的に取り組む。また独自のビジネスモデルを更に深化させていく考えである。

